



—昭和医科大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進的医療の推進
医療人の育成

発行責任者 病院長 榎 宏太郎
編集責任者 広報委員長 長谷川 篤司
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1

TEL 03-3787-1151(代表)
いちいちごいち

ホームページ: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

新年のご挨拶

昭和大学歯科病院 病院長 榎 宏太郎

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、当歯科病院に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

去年は、公開セミナーや東京都歯科医師会主催の研修会などを通して大勢の患者さんや地域の歯科医師の皆様と、当院の教職員が交流を深めることが出来ました。本年も、より一層、かかりつけ医院の先生方と密接な連携を図り、地域の患者さんへの高度な歯科医療を供給する所存です。

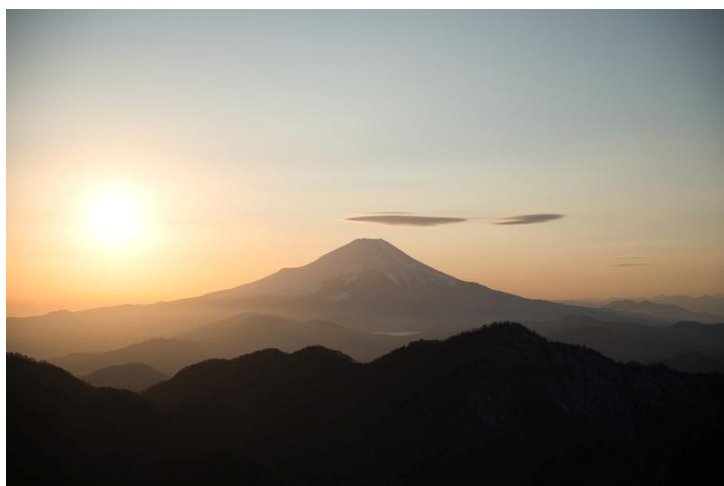
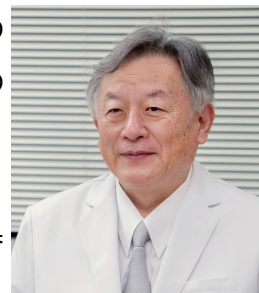
また、院内の電子化の一環として、元旦より電子カルテの導入がスタートしております。まだまだ新しいシステムの運用が円滑に進んでいるとは言い難く、受付や会計で多大なご迷惑をおかけしておりますが、何卒、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

今後も、院内システムの改善を推進し、待ち時間の短縮と診療時間の厳守を目標に予約方法や歯科ユニットの効率的管理を進めて参ります。さらに、院内の各

診療科につきましても、皆様のニーズに十分に応えられるよう、そして、社会の変化に確実に対処すべく、柔軟性を持った陣容の構築を遂行したいと考えております。

コロナ禍を乗り越え、一昨年から歯科病院の全職員には一体感とともに、大きな困難を乗り越える自信も生まれたように感じます。

本年は、さらに明るく輝く医療機関を目指しますので、皆様のご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



昇陽と霊峰 撮影者：大西

新年のご挨拶

昭和医科大学歯科病院 副院長 鈴木 規元



新年あけましておめでとうございます。

患者さんならびに地域の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、大阪・関西万博や世界陸上東京大会など、世界に目を向けるような明るい話題が多く、さらに一段階、コロナ以前の世の中に戻ったような気がします。今年は午年、さらに60年に一度の丙午（ひのえうま）です。丙午という干支は火の性質をもつとされ、物

事が動き出し、新しい流れを生み出す力をもつ年と言われているそうです。

当院もより患者さんや地域の皆様のお役に立ち、職員がより働きやすい病院となるよう、良い伝統は守りつつも、変化を恐れずさらに前に進んでいきたいと思えます。本年も皆様のご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様のこの一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和7年度 医学教育等関係業務功労者表彰式の受賞ご報告

歯科衛生室 佐藤 香織

令和7年12月2日、文部科学省にて開催されました「令和7年度 医学教育等関係業務功労者表彰式」において、栄誉ある賞を賜りました。本表彰は、医学・歯学分野の教育研究や患者診療等に長年携わり、功労のあった者を称えるものです。

今回の受賞は、私ひとりの力ではなく、これまで温かくご指導くださった関係者の皆様、そして日々支えてくださる歯科衛生室の皆様のお力添えによるものと、深く感謝しております。今年度をもちまして定年退職となりますが、昭和医科大学の歯科衛生士を代表

して、このような栄誉を頂戴できましたことは、身に余る思いでございます。

この度の表彰を励みに、今後も歯科衛生士として、より一層精進してまいります。これまで賜りましたご厚情に、心より御礼申し上げます。



千束八幡神社にて、新年のご祈祷

P1 巻頭言 新年のご挨拶 病院長 榎 宏太郎

P2 新年のご挨拶 副院長 鈴木 規元

令和7年度 医学教育等関係業務功労者表彰式の受賞ご報告

P3 歯科診療トピック 歯周病科

P4 ご紹介：行事食について、患者満足アンケートお知らせ

記事見出しの色分けをいたしました。

患者さん向け、医療機関向け、お知らせなど

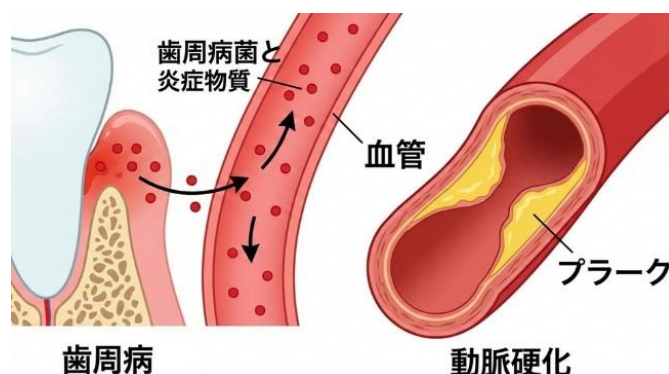
歯周病と動脈疾患の意外な関係：お口の健康が心臓を守る

お口の病気が心臓に影響すると聞いて、驚かれる方も多いのではないのでしょうか。近年の研究により、お口の中の「歯周病」と、全身の血管の病気である「動脈疾患」には、想像以上に深い関わりがあることが分かってきました。

歯周病は、歯と歯ぐきの隙間に潜む細菌が炎症を引き起こす病気です。進行すると歯を支える骨が溶け、最終的には歯を失う大きな原因となります。厚生労働省の調査等によると、日本では30代以上の成人の約8割が歯周病にかかっているとされ、非常に身近な病気です。初期は自覚症状が乏しく、気づかぬうちに進行してしまうのが、この病気の特徴です。

一方、動脈疾患とは、血液を送る血管である動脈が硬くなったり、詰まったりする病気の総称です。これらは心筋梗塞や脳梗塞など、命に関わる深刻な事態を招くことがあります。なぜ、これほど離れた場所にあるお口と血管が関係しているのでしょうか。

その理由は、お口の中の細菌と炎症物質にあります。歯周病が悪化すると、原因菌や「サイトカイン」と呼ばれる炎症物質が、歯ぐきの毛細血管から血液中に入り込み、全身を巡ります。これらが血管の壁にダメージを与えると、動脈硬化を加速させたり、血管内にプラーク（コブ）や血栓（血の塊）を作りやすくしたりすると考えられています。



近年の研究データでは、歯周病がある人は、そうでない人に比べて心筋梗塞や脳梗塞のリスクが約2倍から3倍も高まるという結果が報告されています。また、適切な歯周病の治療を受けることで、血管の状態（柔軟性など）が改善し、全身の健康状態が向上したという報告も増えています。

お口のケアを徹底することは、単に歯を守るだけでなく、大切な心臓を守ることに直結しているのです。デンタルフロスや歯間ブラシを組み合わせた毎日の丁寧な歯磨き、定期的な歯科健診、そして早期の歯周病治療が、全身の健康を守ることにつながります。痛みなどの自覚症状がなくても、定期的に歯科医院を受診して、歯周病の早期発見・早期治療を心がけましょう。



行事食について

栄養科 責任者 長谷部 茂美

12月は、冬至、クリスマス、大晦日と行事が多い月となります。

入院中の食事に季節を感じていただけるように、歯科医師が指示した食事形態にそうように、クリスマスの時には骨付きチキンとショートケーキを鶏モモ肉の照り焼きと手作りイチゴプリンにかえて、年越しそばはけんちんうどん（うどんを短く切った形状）として提供いたしました。



クリスマス食

大晦日食



行事食には、メッセージカードも添えて提供しています

患者満足度調査アンケート 協力のお願い

患者サービス向上委員会

当院では、患者サービスの向上を図るため、患者さんの声をお聞かせいただきたく、下記の日程において「患者満足度調査アンケート」を実施いたします。

お手数ですが、アンケートのご記入にご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。



患者満足度調査アンケート 期間：令和8年1月24日（土）～2月6日（金）

編集後記

皆さんはどんなお正月を過ごされましたか。おせち料理やお餅をたくさん召し上がった方も多いのではないのでしょうか。年末年始のごちそうで少し疲れた胃には、大根や白菜といった冬野菜が優しいですね。お鍋でコトコト煮込めば、じんわりと体の芯から温まります。シンプルでも奥深い味わいは、心までホッとさせてくれます。旬の野菜をたっぷり使って、温かいものをしっかり摂って元気に冬を乗り切りましょう。

(S.K)

